

## 平成30年度第5回池田市行財政改革推進委員会 議事要旨

【と き】 平成30年12月18日（火） 午前10時00分～午前11時00分

【ところ】 池田市役所 6階 第4会議室

【出席者】

■委員：中川会長、村瀬副会長、蒲生委員、高島委員、井尻委員、牛嶋委員、村上委員

■事務局：北浦市長公室長、衛門総合政策部長、藤井人事課長、森本財政課長、  
岩下行財政改革推進課長、行財政改革推進課村下副主幹、行財政改革推進課  
中村主任主事、行財政改革推進課菊池主任主事

【傍聴者】 なし

【内 容】

### 1) 開会

＝事務局から配付資料の確認＝

### 2) 議事

池田市行財政改革推進プランⅢ（案）について

＝事務局から第4回委員会以後の変更点について説明＝

＝質疑応答（抄録）＝

委 員：内容の説明はよくわかった。27ページに記載の「多言語版生活ガイド」と「池田くらしの情報」を比較したときに、同じ外国人の方向けの書類でも市内で生活されている方向けと転入者向けの違いがよくわかったのだが、前者が4言語であるのに対し、後者は5言語である。将来的には前者にインドネシア語を追加して5言語になる予定があるのか。

事 務 局：ただ今の言語の数について、フリガナ付き日本語も含めて言語数を数えていると思うが、インドネシア語について差異が生じているということだと考える。おそらく委託の時期などによるかと思うが、今後人権・文化国際課で実施していく予定の取組みに関して、これについて言語の表記数を5カ国語目として追加していくのかどうか。需要等を見ながらおそらく検討されていくかと思うが、実際のところこれの詳細について資料を持ち合わせていないため、改めて報告させて頂きたいと考える。

### 池田市行財政改革推進プランⅢについて（答申）（案）について

=事務局から池田市行財政改革推進プランⅢについて（答申）（案）について説明=

=質疑応答（抄録）=

委員：事務局から説明があったが、答申書（案）資料3についてのご意見、ご質問などがあればいただきたい。これはいわば今まで議論して頂いた文章を統括した文章になっている。

委員一同：（異議なし）

委員：それではこの内容で本委員会の答申書を決定することとする。

### 池田市行財政改革推進プランⅢについて（答申）の手交について

=中川会長から衛門総合政策部長に「池田市行財政改革推進プランⅢについて（答申）」を手交=

### その他について

委員：以前に作成した行財政改革のプランと比べて、分かり易さの面で非常に改善されてきたと感じる。ただ、少し過去に遡ると、行財政改革推進委員会では改革の中身そのものについて委員の方から厳しい批判が述べられたこともあった。今回は答申案や議論の中身が表記についての答申、意見交換になっているように感じるので、他の委員が指定管理のあり方、すなわち中身についても一石を投じたように私も含めて中身についても何か意見を申し上げるようにしないと委員会の役割としては100%じゃないのかなと考える。意見について中身がないのは改革が充実してきているから言うことが無くなってきているのかもしれないが、それでも何か内容について意見を申し上げるのが我々の役目だと思っており、また自分自身の課題だとも考える。

委員：行財政改革というものは、本当に地道にやることでスタートできると考える。私は池田市が大胆で尊敬するなと思っているのは、業務改革はちゃんと行ったが、次の質の改革、パフォーマンスを上げる改革をちゃんと意識しているところ。これが、私が大変尊敬する気持ちを持っているところである。

### 3) 事務連絡

事務局から委員会の今後の予定について説明

### 4) 閉会